

歯っぴ～通信

令和8年8月号 Vol.223



お口の型取りが 快適になりました！

お口の中を**立体的に**読み取る
「口腔内スキャナー」

を当院では新しく導入しました。

特殊なカメラで歯を撮影し、
お口の中の状態をモニター上に
3D 画像で再現できます。



① 型取りの負担を軽減

粘土のような材料をお口いっぱい
に入れる今までの型取りが必要な
場合があります

② お口の状態が見て分かる

普段は見えにくい歯の形や噛み合
わせを立体画像で確認できます

③ より精密な治療につながる

歯の形を細かくデータ化できるた
め、被せ物や詰め物の精度向上が
期待できます

気象災害か！？ 酷暑日がやってくる！

こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。8月になりましたね。梅雨が明けた瞬間から気温がものすごく高くなり、冷房ナシでは過ごせない日々が始まりました。今年から運用が始まった酷暑日という表現も7月下旬から耳にするようになりました。岡山市でも、きっとすぐに「酷暑日」がやってくると思います。すでに猛暑日が続く、熱中症警戒アラートが発令されている日が何日も続いています。皆さんも暑さに負けて、熱中症になったりしていませんか？ひと昔前と比べて、暑さ対策が必須の世の中になっていますよね。子供たちは夏休みに入りましたが、外で遊ぶことや運動系の部活動に制限をかけざるを得ない状況です。まさしく気象災害と言ってもいいほどの気温だと思っています。世界的に見ても、ヨーロッパでの熱波やフランスやスペイン、カナダでの山火事などの報道、それに加えてスーパーエルニーニョ現象など数え上げたらキリがないほどの異常気象の報道がされています。それらの影響を受けて北半球での農作物の不作による食糧危機についても耳にします。ただでさえ中東での不安定な政治状況がある中で食料問題が表面化してくると経済が回らなくなっちゃうのでは？と心配してしまいます。まだ来てない未来に対して心配するのは杞憂でしかないの、もう少しどっしりと構えていたいと思います。8月にはJリーグも再開しますし、楽しみを見つけながらこの災害級にアツい夏を乗り越えていきたいと思っています。お互い頑張りましょう。

院長 池上 誠

噛み合わせのお話 163 ～噛み合わせと水分補給のお話～

連日の猛暑で、スポーツドリンクや炭酸飲料、果汁ジュースなどを口にする機会が増えていませんか？熱中症対策の水分補給は欠かせませんが、今回は噛み合わせと水分補給。水分補給ですが、スポーツドリンクやジュースの多くには酸性が強めのものがあって、だらだらと頻繁に飲んでいると、お口の中が酸性に傾き、歯のエナメル質が一時的に脆くなるんですね。この状態で強い食いちばりや歯磨きをしたりすると、歯の表面が徐々に削れて、歯の高さや傾きが微小に変形してしまうことがあるのです。このわずかな歯の高さの変化でも、噛み合わせのバランスは崩れてしまいます。そして特定の歯にばかり負担がかかるようになると、噛みにくさや顎の違和感、さらには歯の寿命を縮める原因にもなりかねません。酸性の水分を飲んだ後は最後に水でお口をすすいで中和をしてあげる、などの工夫が効果的と言えます。この夏は賢く水分補給をして、お口の健康も守りましょう！



見えないお口の中を“見える化”

口腔内スキャナーは、お口の中をすばやく読み取り、モニター上に立体的に再現する機器です。

1. 楽に型取り

粘土のような材料をお口いっぱいに入れずに済む場合があり、えづきやすい方の負担軽減につながります。

2. その場で確認

歯並びやかみ合わせの状態を、患者さんご自身の目で見ながら説明を受けられます。

3. 精密な治療へ

被せ物やマウスピースなどの作製に活用し、より精密な治療につなげていきます。



撮影



モニター確認



治療に活用

やさしく、わかりやすく、快適な歯科治療のために。

〒700-0827

岡山市平和町6-27

WAKAビル 2F

発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科
レーザー治療・予防歯科
インプラント・ホワイトニング

西川沿い・岡山駅から徒歩10分

いけがみ歯科クリニック

(086) 237-7731